

平成26年度 杉森中学校 第6回学校運営協議会 会議録

日時 平成 26 年度 11 月 27 日(木)17 時 00 分～18 時 50 分

会場 杉森中学校 会議室

出席者

《協議会委員》 高崎 彰
大川 洋
安藤 雄太
國籐 久司
大熊 康子
向笠 佐奈江
大橋 亮介(校長)



《杉森中学校事務局》
工藤 康男(副校長)
加藤 雄一(進路指導主任)
シュタイベリング 育子(教務主任)
山口 優(生活指導主任)
長谷川 祐子(嘱託事務)

《杉森教育委員会学校支援課》
三井・森



会長 先週、土曜授業講師 田畑さんの授業を見せていただきました。
"国境と国旗"というテーマでそれぞれの国の比較や文法などをやっていました。中学生が専門的な質問にも答えていましたね。こういうことを伸ばして
司三 行ってほしいですね。アクティブラーニング(小さいグループで課題に取り組む)
森 ということをやっていけばと思います。"学びあい学習"というもりのを取り入
れられていくとよいのでは。今後十分に時間を取ってやっていただければと思
います。

司三 会 今日は教育委員会学校支援課からお二人いらしていただいています。
井 学校支援課の三井です。今年から新たな学校も加わり全部で 27 校が地域運
営学校になりました。10 月 30 日に学校運営協議会代表者会議があり、私も出
席しました。学校の取り組みも各校で色々あり興味深いと思いました。

森 「地域と共にある学校」という杉並の教育シンポジウムがあります。12 月
20 日に文教大学人間科学部教授の金藤ふゆ子氏をお招きして、「地域運営学校
成果検証調査の結果概要」ということでお話しをしていただきます。



会 長 連絡会には、向笠さんに出席していただいたので、一言お願いします。
向 笠 会長の代理として出席させていただきました。6 グループに分かれたのです
が、杉森は井草中・荻窪中・井荻中の代表者と松溪中の校長先生に入っていた
だき、色々な話を聞きました。井草中と荻窪中は支援本部と活発に活動して
いると伺いました。支援本部と CS の活動のラインがはっきりわからないこと
や小学校と中学校ではサポートの仕方が違うんだというのが感想です。



司 会 では、学校からの報告をお願いします。
校 長 期末考査が終わりました。3 年は進路決定に向けて色々悩んでいるところですが日常の学習をしっかりやってほしい。

11 月 17 日に ICU のランガガー先生に来ていただいて、簡単な英語と日本語で講演をしていただきました。

生徒たちには難しい話もあったが、今回は水の大切さをお話ししていただきました。パワーポイントで相関図を見せていただいたので、内容が結びついたのではないかと思います。感想文でも「内容がわかりやすかった」という意見がたくさんありました。もちろん難しかったという意見もありましたが、みんなが、わからないながらもきちんと聞いていました。



ランガガー先生 大橋校長 大川委員

副 校 長 11 月 29 日に部活動中心で「杉森祭」が小学生向きに行われます。

12 月に入ると三者面談と並行して面接練習も始まります。

図書ボランティアの読み聞かせをしています。私も聞きに行ったところ「蜘蛛の糸」やっていたのですが、ボランティアの方がとてもすばらしくて感動しました。

学校だよりも載せたのですが、今年はたくさんの授賞をしました。

教 務 主 任 12 月の行事予定をご覧ください。1 月 29 日の研究発表に向けて、指導案を作っています。リーフレットの印刷待ちです。1 月の 2 週目には授業の指導案が出来上がる予定です。研究発表前にスキー教室があるため、非常に慌しくてスケジュール調整が大変です。

環境教育ポスターコンクールこども(教育財団主催)で、3 年生の K 君が文部科学大臣賞を受けました。作品のコピーを飾っていますので、ぜひご覧ください。学校内部評価を先生方に提出していただいて 1 月のこの会で発表したいと思っています。

- 生活指導主任 各学年落ち着いています。11月はふれあい月間で、いじめや不登校の調査があります。また次回以降にご報告できればと思っています。
- 12月14日に杉並区中学校駅伝があります。選挙と重なったために、警察の協力が最小になってしまい、コースを変更して行われる事になりました。先日は男子が2位に入ったので、今年も頑張ってもらいたいです。
- 進路指導主任 全校生徒も向けて、道徳講演会「いのちの教育」でランガガー先生に講演をしていただきました。生徒が壇上に上がり、ランガガー先生の紹介をしたり、謝辞の言葉を述べたりしました。
- 進路では3年は今年も都立希望の生徒が多いですね。
- 都立高校の入試要項は大きく変わっていません。採点ミスが問題になったので、マークシートを取り入れたり、採点に時間をかけるという高校側の動きがあるようです。2年生は総合で献立メニューを作り、廊下に貼って投票をします。良いものは給食のメニューになります。
- 司 会 今までのところで何かご質問はありますか？
- 会 長 ポスターについてですが、日ごろからポスターを描いたりする活動をしているのですか？
- 教 務 主 任 活動は特にはしていません。夏休みにポスターの募集がくるので、希望者がそれぞれ好きなものに応募します。ネットなどで情報を集めています。
- 会 長 入選するかどうかはともかく、出品しようという意欲が大切ですね。授賞作品は校内に展示したり、地域の人にわかるようにしてもらいたい。
- 教 務 主 任 校内に展示する予定です。亀が地球を表していて、その上に環境が根付いているということをイメージしているようです。
- 会 長 中国では亀が世界を支えているといわれています。色々なことを考えている素晴らしい絵ですね。



A 委員 11月17日、道徳の位置づけで「いのちの教育」講演会がありましたが、道徳教育の授業を英語でやるというのは画期的なことではないでしょうか。あまり事例がないと思います。

アンケートに目を通したところ、内容を結構受け止めてくれているようですね。「水の大切さや、あきらめないで続けていくことの大切がわかった…」などの意見が多かったですね。

1年生には難しい内容でしたが、頑張って最後まで聞いていましたね。ESD(持続可能な開発のための教育)が学習指導要領に位置づけられていくので、こういう環境に目を向けるような事はとても大切になってくると思います。

B 委員 学校支援本部からの報告ですが、2級英語検定試験の面接練習がありました。杉森の生徒はとても態度が良いとボランティアの先生にほめられました。



会長 「めざせコスモポリタン」ということで、土曜授業が続いています。ヨーロッパのことをよく知っている生徒もいて、びっくりしました。今度、田畑さんをお招きして座談会を開催したいと思います。12月8日に予定しています。

司 会 学校評価アンケートについては…。

副 校 長 来年度についての課題を探っていきたいと思っています。

司 会 昨年度と何か変化はありますか？

副 校 長 教育調査は経年変化を見たいので、大きく変わりはありません。学校評価についても同じです。

会長 少人数指導が英語と数学になってしまうとのことですが、理科に力を入れてくれるようにならないのでしょうか。

校 長 基礎学力ということで、数学と英語ということなのでしょう。サイエンスフロンティア校として研究指定校になれば、少人数ということもありえるかも、なかなか厳しいと思います。理科はTTが理想ですね。準備なども二人でやるとよいのですが。

司 会 全部が同じ方向というのではなく、学校の特色を伸ばしていくのが良いのではないですか?理科離れが進んでしまうのでは…。

校 長 理科は嫌いでも、実験は好きという生徒も多いです。そこに興味を持ってくれることから始まるので、そこを伸ばしてあげたい。

司 会 学習の意欲がわきますからね。

校 長 田畑さんの話でもアウシュビッツの話しをしてもらった。英語だけでなく他の教科にも関わっています。スイスは何ヶ国語も話されているが、中心は英語だという話もしてもらいました。

座談会でもそういう話をしてもらえんと思います。

委 員 学力調査では、秋田と福井が高いですね。秋田では数学・英語・理科には20人程度の少人数をやっているようです。小学5・6年には大学生の理科支援員を活用しているようです。東京理科大や川村研究室などに依頼するという方法もあります。

校 長 数学・英語・理科に補助教員がつくと良いのですが。希望は出しています。

B 委 員 ESSについての保護者からの希望なのですが、夏休みに行われるので、どうしても部活を優先してしまいます。部活の生徒が参加しづらい。時期は変更できないのでしょうか。

校 長 田畑先生の土曜授業は子供たちに大変良い刺激になっています。学校側で何か英語を使える取り組みが何かあるとよいですね。成果を見せられる機会があれば…。

校 長 ESSについては、全員が参加するものではないので、夏休みに行っています。費用がかかるので、どうしても希望者ということになります。「めざせコスモポリタン」では、子供たちが使う時間があると良いですね。会話ができるような時間があれば…。

英語を教えるということはとても難しい。緻密な準備が必要です。今回講師をお願いした田畑さんのパフォーマンスは素晴らしい。学年ごとに少しずつ内容を変えて教えてくれます。また、生徒のアンケートも毎回目を通してくださり、答えをプリントにして次の授業に取り入れてくれます。

司 会 学んだものを生かしていくという事をまた考えていきたいですね。では今回はこれで修了いたします。